



運動会ありがとうございました！みなさんの温かい応援で、子どもたちはこれまで頑張ってきたことを力いっぱい発揮することができました。次は、運動会で楽しかったことを絵にかいたり、他学年との交流につなげています。また、これまで頑張ってきたことを続けて遊べるように、子どもたちと一緒に考えながら今後もいろいろな活動につなげていきます。



運動会ごっこ

運動会で踊ったパラバルーンやソーランを、次は他学年の友達と一緒に踊りました。パラバルーンを一緒に持って、動きを教えたり、踊っている姿を見せたりしました。バルーンの膨らむ様子を見て、さくら組、こあら組の子たちも嬉しそうにしていました。さくら組とは一緒にソーランを踊り、隣りで一緒に踊りながら振付を教える姿が素敵でした。こあら組からは、「きょうりゅうだんす」を教えてもらい、みんなで恐竜になって楽しみました。お互いの運動会での活動に関心を持ち、運動会ごっこを楽しんだ子どもたちでした。



鷺洲地域と交流

鷺洲コミュニティーセンターで、地域の方に3つの歌を披露しました。温かい拍手で迎えられ、ドキドキしながらも笑顔で歌う姿が素敵でした。1曲目に「ドレミのまほう」を明るく元気な声で歌い、その歌声や姿に地域の方も明るい笑顔になっていました。次の「おちばのゴーゴーゴー」では、落ち葉が舞い散る様子を優しい歌声にのせて歌いました。最後の「りんごコロコロ」では、子どもたちの歌に合わせて、地域の方も手や体を動かして、一緒に手遊びを行い、会場が温かい雰囲気になりました。地域の方からたくさんの拍手と応援の言葉をもらった子どもたちは「楽しかった。」と笑顔で話していました。



芋ほり

年長児と、年中児で芋ほりに行きました。今年度初めて電車に乗っての園外保育でした。電車のマナーをしつかりと守り、長い道のりも交通ルールを守って歩くことができました。また、年中クラスの友達と手をつなぎ、優しく接する姿に成長を感じます。芋ほりでは、つるがつながっている様子や、土の中に住む生き物を見つけて「虫がいるから、いい土やで。」「(つるが)つながってるから、まだ(芋が)あるよ。」と芋ほりを楽しむ姿が見られました。どの子も硬い土に負けず、一生懸命掘っていました。



動物園

全園児で動物園に園外保育へ行きました。動物園までの電車や道は、こあら組の友達と手をつないで歩きました。階段では優しく見守りながら待つ姿や、電車では転ばないように支える姿も見られ、年長児としての頼もしさを感じました。動物園の中では、そら組の友達と手をつなぎ、楽しそうに話しながら動物を見ていました。「クマのつめがかっこいい。」「これはサルの声だよ。」と、動物たちの体の特徴や様子に関心を持ちながら見る姿が見られました。

